

人文学温泉

読んで聞き、
学んで気付く人文学セミナー



物語を読み、感想や意見を参加者と交換することで、自分だけではめくることのできない物語のレイヤー（層）を1枚1枚めくっていきます。さらに、講師による作家や作品の歴史的、文化的背景の説明により、専門的な学習なしではたどり着けない物語の深みへと皆様をご案内します。

それ自体はフィクションである物語が、人間社会という大河からどのように生まれ、そして還っていくのか、水面から川底を推し測るように読書を楽しんでみませんか。

講師



今後はオンライン版も
開催予定！

村山 淳

一般社団法人トピカ
代表理事

英国グラスゴー大学ケルト・ゲール語学科への留学を経て、一橋大学大学院言語社会研究科修士課程修了。修士（学術）。
修士論文は『ゲド戦記』の作者として有名なアーシュラ・K・ル＝グウィンファンタジー、SFを題材にした言語論。
スコットランドゲール語やラテン語など、様々な言語を学んでいる。

第49回～第51回

春暮康一『法治の獣』
- 生命と生態系のSF -

3回1セットの読書会+講義です。
日本の若手SF作家、春暮康一さんの短編集から3編を読みます。生命工学の知識が織りなす、生態系とコミュニケーションの世界について語り合います。

第1回

5/27 18:30～20:30
「主観者」読解

第2回

6/10 18:30～20:30
「法治の獣」読解

第3回

6/24 18:30～20:30
「方舟は荒野をわたる」読解

参加費

3回 3000円 / 1回 1500円 (+ワンドリンクオーダー)
※1回ずつのお申込みも可能です。

準備物

課題図書(本屋ルヌガンガにて購入をお願いします。)

場所

本屋ルヌガンガ
(香川県高松市亀井町11番地の13中村第二ビル1F)

参加資格

15歳以上推奨
(中学生以下
相談)

定員

10名

申込み方法

ルヌガンガホームページよりお申込みください。